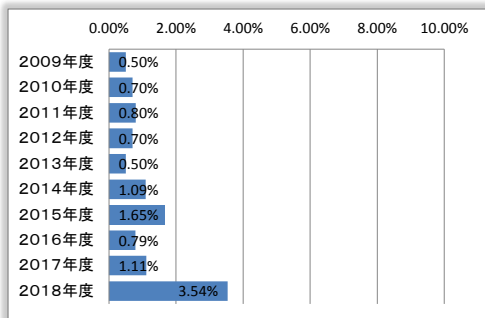


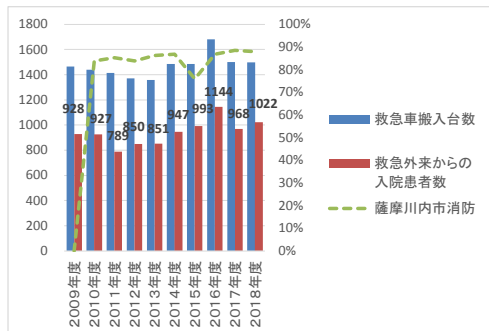
10. 褥瘡発生率

■計算方法 新規発生者数 / (前期在院患者数+入院患者数-入院前発生患者数-継続患者数)



年度	褥瘡発生率
2009年度	0.50%
2010年度	0.70%
2011年度	0.80%
2012年度	0.70%
2013年度	0.50%
2014年度	1.09%
2015年度	1.65%
2016年度	0.79%
2017年度	1.11%
2018年度	3.54%

11. 救急車搬入台数・救急外来からの入院患者数

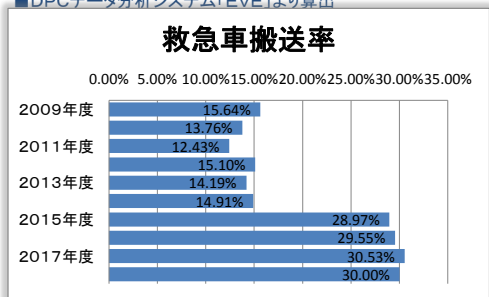


年度	救急車搬入台数	救急外来からの入院患者数	薩摩川内市消防	さつま町	いちき串木野	その他
2009年度	1465	928	-	-	-	-
2010年度	1439	927	83.9%	8.9%	3.1%	2.6%
2011年度	1415	789	85.3%	7.6%	3.0%	2.0%
2012年度	1371	850	83.9%	9.2%	2.6%	1.6%
2013年度	1357	851	86.2%	7.4%	4.3%	1.2%
2014年度	1485	947	86.8%	6.1%	3.9%	1.3%
2015年度	1485	993	76.0%	7.5%	2.9%	0.8%
2016年度	1682	1144	86.8%	6.1%	3.0%	1.2%
2017年度	1501	968	88.5%	7.5%	2.6%	1.4%
2018年度	1499	1022	87.9%	8.2%	3.1%	0.9%

12. 救急車搬送率

■計算方法 分子：様式1の「入院経路」が2.一般入院かつ「救急車による搬送の有無」が1.有の症例
分母：全DPC対象患者

■DPCデータ分析システム「EVE」より算出



年度	救急車搬送率	対象患者数	全DPC対象患者
2009年度	15.64%	332	2123
2010年度	13.76%	394	2863
2011年度	12.43%	362	2913
2012年度	15.10%	432	2860
2013年度	14.19%	400	2818
2014年度	14.91%	408	2737
2015年度	28.97%	774	2672
2016年度	29.55%	887	3002
2017年度	30.53%	901	2951
2018年度	30.00%	909	3030

定義)全DPC対象患者のうち、DPC調査様式1の「入院経路」が2.一般入院かつ「救急車による搬送の有無」が1.有りの症例の割合

※平成27年度より、入院経路の定義が変更になっています